

世界と共創し、進展する防災科学技術

— 防災科研における国際展開 —

企画部 国際課

自然災害は国境を越えて人命・社会・経済に影響を及ぼす課題であり、気候変動の進行や災害の激甚化を背景に、防災・減災に関する国際的な協力の必要性は年々高まっています。防災科研は、高度な観測網、実験施設、災害対応の経験と知見を活かし、国際共同研究、人材交流、国際枠組みへの参画を通じて防災科学技術の国際展開を推進してきました。ここでは、その基本方針と主な取り組み、ならびに今後の方向性を紹介します。

防災科研の国際展開の基本方針

- 国際連携を通じて、国内外の防災力・レジリエンス向上に貢献
- 海外研究機関・国際機関との信頼関係に基づく連携強化
- 科学的知見に基づく防災・減災の海外展開と情報発信
- 国際舞台で活躍できる研究者・専門人材の育成

国際展開を支える枠組み

- 防災減災連携研究ハブ（JHoP）／ICoE-Coherence
 - ・仙台防災枠組、パリ協定、SDGsの整合的推進
 - ・研究・政策・実務をつなぐ国際的な議論と協働のプラットフォーム
- 国際ネットワークへの参画
 - ・災害リスクに関する統合研究（IRDR）、国連防災機関（UNDRR）、世界防災研究所連合（GADRI）、アジア火山学コンソーシアム（ACV）等を通じた知見共有と国際発信

主な国際連携の取り組み

防災科研は、アジア太平洋地域を中心に、北米、欧州など世界各地の研究機関・国際機関と連携し、地震、火山、気象災害等の分野における国際共同研究や人材交流を推進しています（図1参照）。

日ASEANの防災科学技術協力

- ・災害・気候レジリエンス向上を目的とした科学技術イノベーション・プラットフォームとの協力・連携（図2参照）

二国間・多国間連携

- ・マレーシア工科大学（UTM）との共同調査、研究員受入れ
- ・台湾災害防救科技中心（NCDR）と相互の被災地調査
- ・戦略的国際共同研究プログラム（SICORP）を通じたニュージーランドとの火山研究
- ・ノルウェー・韓国と自然災害に関する国際連携パートナーシップ（GEOMME）プロジェクトによる共同研究
- ・日米韓の国立研究機関による地震ハザードモデリング・モニタリング研究プロジェクト

国際会議・展示を通じた発信

- ・防災グローバルプラットフォーム会合やアジア太平洋防災閣僚級会議（APMCDRR）等での研究成果の共有
- ・日本学術会議主催の学術フォーラムにおける、メガシティの防災力強化に関する戦略的提言発信に向けた知見の交流と協働

人材交流・能力強化

- ・在外研究員派遣による国際経験・国際連携する機会の創出
- ・国際ワークショップや研修の国内外での開催（図3参照）



No.	国/地域	連携・協力先	主な協力分野
1	韓国	KMA WRC(韓国気象庁気象レーダーセンター)	水・土砂防災、雪氷防災
2	韓国	KIGAM(韓国地質資源研究院)	地震津波観測
3	韓国	釜山大学校地震防災センター	耐震工学
4	台湾	NCDR(国家地震工程研究中心)	耐震工学
5	台湾	NCDR(国家災害防救科技中心)	包括協力
6	マレーシア	UTM(マレーシア工科大学)	包括協力
7	インド	IITH(インド工科大学ハイデラバード校)	耐震工学
8	ノルウェー	NGI(ノルウェー地盤工学研究所)	雪氷防災
9	スイス	SLF(雪・雪崩研究所)	雪氷防災
10	イタリア	UniBas(バジリカータ大学)	水・土砂防災
11	イタリア	CIMA(国際環境モニタリングセンター)	雪氷防災
12	イタリア	INGV(国立地球物理学火山学研究所)	火山・地震防災
13	フランス	INRAE(国立農業・食品・環境研究所)	雪氷防災
14	米国	NHERI(自然災害工学インフラストラクチャー)	耐震工学
15	米国	Esri(Environmental Systems Research Institute, Inc.)	防災情報他
16	ニュージーランド	アースサイエンス NZ	火山、複合災害

図1：防災科研 国際協力マップ



図2：ASEAN科学技術イノベーション地域会議での集合写真



図3：アジア火山学コンソーシアム（ACV）フィールドキャンプの様子

今後の展望・方向性

今後、防災科研は国際展開を一層深化させ、災害リスクの増大や気候変動といった地球規模課題に対し、科学技術の観点から持続的な解決策を提示していきます。特にアジア太平洋地域を中心に、各国の研究機関、行政機関、民間企業、市民団体等との共創を強化し、競争的研究資金の獲得を含む取り組みを推進します。また、日本の防災経験と世界各地の知見を相互に活用することで、防災科学技術の高度化と社会実装を加速させ、国内外のレジリエンス向上に貢献していきます。

